

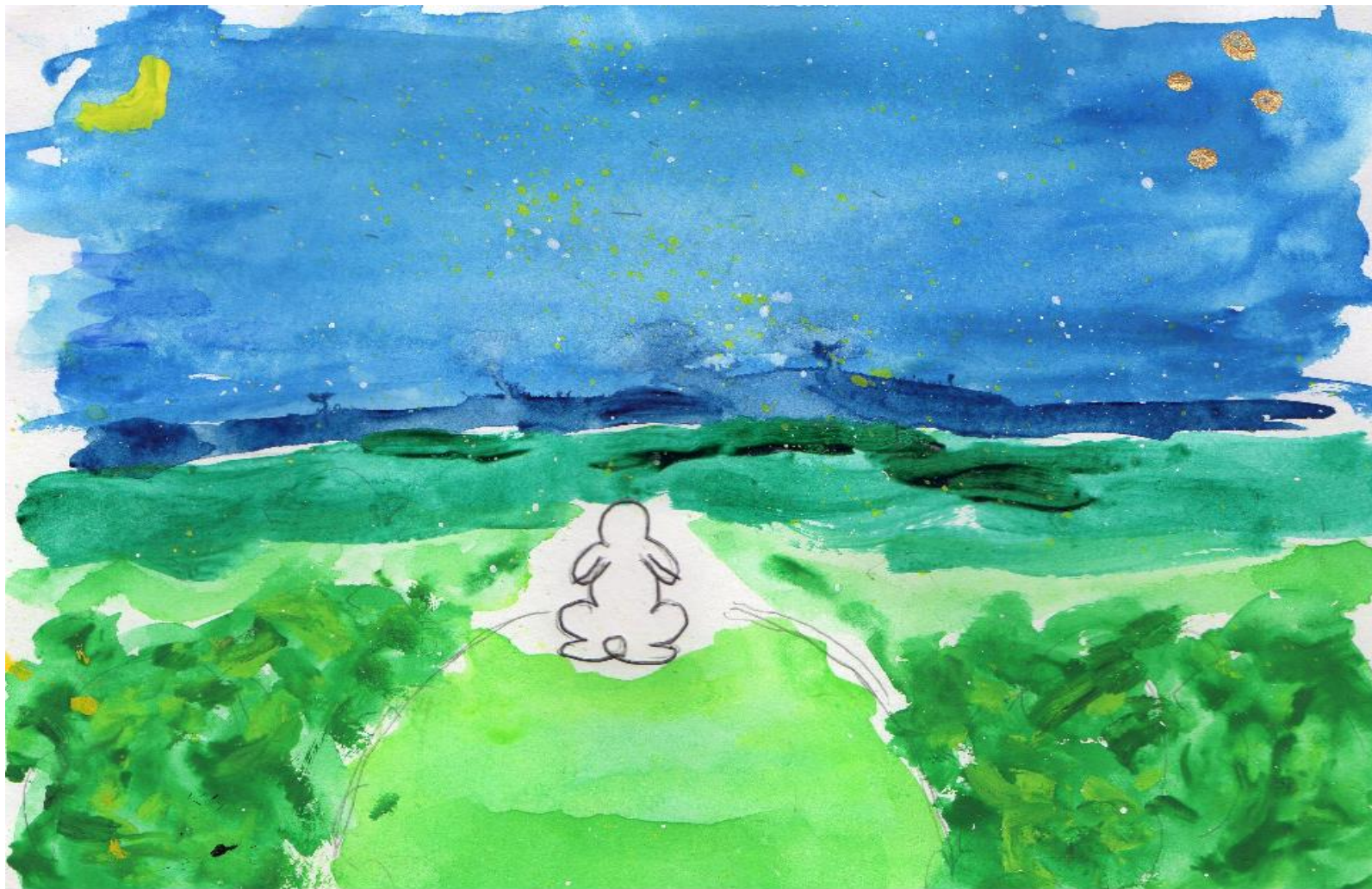


シリーズ
うさぎのマルコちゃん！

—第2話 こころは、うちゅうより、おおきい—

協賛 ツカモトグループ

こころ つくろう／作 すえむら ゆうき(高1)／絵



うちゅうは、このよで、いちばん、おおきなものです。
マルコちゃんは、そらを、みあげました。
どこまでも、どこまでも、つづくほしがいっぱい
のそらです。おわりがないのです。



マルコちゃん、
おわりのない、
このおおぞらより
マルコちゃんの
こころのほうが
おおきいのですよ。

うちゅうから、こえが、きこえてきました。
「マルコちゃん、おわりのない、このおおぞらより
マルコちゃんのこころのほうがおおきいのですよ。」
マルコちゃんは、こころのなかでほんとうかな！とおもいました。



また、うちゅうからこえが、きこえてきました。
「マルコちゃん、たいようを、おもいうかべて
ごらん。ほら、こころは、いっしゅんで
たいようについてしまったでしょう。」



「このよで、いちばんはやいヒカリのはやさでも、
やく8ふん、かかって、たいようにつきます。
マルコちゃんのこころのほうがすごいでしょう。
いっしゅんだもの。」



マルコちゃんは、みなみじゅうじせいが好きでした。
みなみじゅうじせいを、おもいうかべたしゅんかん、
マルコちゃんのころはみなみじゅうじせいについたのです。マルコちゃんのころが！



またまた、うちゅうからこえがきこえました。
「マルコちゃん、ヒカリのはやさでも
みなみじゅうじせいには64ねんかかる、
とおさなのに、こころのほうがうちゅうより
すごくおおきいことが、わかるでしょう。」



マルコちゃんは、いっしゅんでうちゅうの、はてを
そうぞうできるところは、ほんとうに
うちゅうよりおおきいとおもいました。



この、ものすごくおおきな
ところは、
なんのためにあたえられ
たかというと、
わるいことをするために、
いじわるするために、い
じめるためにあたえられ
たのではないのです

うちゅうのこえが良かったです。
「この、ものすごくおおきなところは、
なんのためにあたえられたかというと、
わるいことをするために、いじわるするために、
いじめるためにあたえられたのではないのです。」



「みんながしあわせになるように、よいことを
するために、あかるくいきるために、
なかよくするために、そしてげんきを、
だすためにあたえられたのですよ！」



「マルコちゃん！これからもっと、もっと、
あかるく、いきいきとみんなとこれまでいじょうに、
なかよくげんきにいきるのですよ！
こころはそういうふうにつかうんですよ！」
そのご、マルコちゃんは、よりいじょう、しあわせにくらしたとさ。